

令和4年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「シラク州ヴァルダカル貯水池機能向上計画」 供与式の実施

令和5年10月17日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「シヤン市農業機械研修センター設立計画」（供与限度額：113,705米ドル（12,280,140円））の供与式が、シラク州ヴァルダカル貯水池において行われました。本式典には、福島正則駐アルメニア日本国大使、ハチャトゥル・ハチャトリヤン「シラク州水利組合」代表、ムシエ・ムラジャン・シラク州知事、ヴァハン・ゲヴォルギャン水委員会委員長、アナン・ヴォスカニャン・アルティク市長等が出席し、その他、行政職員や地元住民ら関係者約50名が参加しました。

本案件は、シラク州にあるヴァルダカル貯水池に太陽光発電所を整備し、同貯水池を改修することで、地域に農業用水を安定的に供給し、同貯水池を利用する農家の生産性向上の支援を目的に実施されました。本案件の結果、主に農業に従事する約1,800世帯が裨益します。



福島大使のスピーチ



ODA プレートの除幕



建設した太陽光発電所



貯水池

報道ぶり：<https://www.facebook.com/TSAYGITV/videos/224765610414105>

https://www.facebook.com/ShantGyumriTV/videos/1507187356783058/?locale=hy_AM